

## ホタル観察会 光を放つホタルに歓声

**洞** 爺青年会議所（猪股重樹理事長）が、自然保護への関心を高めてもらおうと高砂地区にある沼地に、2 cm前後に育ったヘイケボタルの幼虫を6月26日に放流しました。

1カ月ほどたった7月29日、30日、今度は成虫になったヘイケボタルを見ようと、同会議所が主催して観察会を行いました。

同会には、親子連れなどのべ80人ほどが参加し、成虫になり緑色の光を放つホタルを見つけては、歓声をあげていました。



ホタルを見つけている参加者

## 虻田高校で公務補技能研究会

**7** 月29日、胆振管内道立学校公務補会（菊地英喜会長）主催の平成17年度夏季技能研究会が、虻田高校で開かれ、管内の高校の公務補ら20人が棚の製作に挑みました。

同会は、毎年夏休みを利用して開かれ、虻田高校での開催は3年連続。

今年は、リサイクルをテーマに、古くなった生徒用机の天板を利用し、木製棚を製作しました。

また網戸の張替えも行い、技術を習得しようと参加者は真剣



製作工程を見つめる参加者

に取り組んでいました。

## ○まぢのわたい○

## 温泉3区婦人部 今年もお年寄りに手作りのプレゼント

**温** 泉3区婦人部では、今年も区内のお年寄りの家に手作り弁当とお人形を配る催しを決定し、8月3日には、中央集会所に集まり人形作りに取り組みました。



和気あいあいとお人形作りを行う婦人部のみなさん

この催しは、いままで75歳以上のお年寄りを招待して開いてきましたが、5年ほど前から高齢化で歩いてこれない人も増えてきたことから、各家に配ることにしました。

今年は、25世帯が対象で、プレゼントするのは、ほたもち3個と手作り弁当、お人形の3点セット。

人形は、顔の表情を作るのが難しいのですが、集まった婦人部のみなさんは、手馴れたようすで、作業を進めていました。

## 虻中バドミントン部女子 全道大会で3位獲得

**7** 月29日～31日まで第36回北海道中学校総合バドミントン大会が、登別市総合体育館で行われ、女子団体の部に初出場した虻田中学校チームが3位に輝きました。



3位に輝いた女子バドミントンの選手たち

柴口みづき部長は「もう一歩で全国出場（2位まで）だったので、とても残念」と悔しさいっぱいに大会を振り返っていました。

また第23回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニア新人の部南北海道予選会が8月11日旭川市総合体育館で開催され、女子シングルスに出場した虻中2年の杉田佳純さんが2位になり、10月徳島市で行われる全国大会出場の切符を手に入れました。